



学校だより「時習館」  
令和5年3月24日(金)  
笠間市立笠間小学校  
第100号

## 令和4年度 修了式 児童代表作文発表

3月24日(金) 令和4年度修了式が行われました。2人の児童から「今年度の振り返り」について作文発表があり、2人とも前を向いて立派に発表することができました。すばらしかったです。

1年 やち山さん

【題名】「1年生でがんばったこと」

ぼくが、小学校に入学してがんばったことは2つあります。一つ目は、じきゅうそう大会です。小学校でながいきよりをはしるのは、はじめてだったので、きんちょうしました。れんしゅうはくるしかかったけど、あきらめないではしていたら、だんだんとじゅんいとタイムが上がりました。あきらめないでがんばることは、たいせつだとおもいます。

二つ目は、ベンキョウです。先生のはなしをよくきいて、さんすうのじゅぎょうでは、はっぴょうをたくさんしました。いえでは、よしゅう・ふくしゅうをしました。

2年生のもくひょうは、あいさつを大きなこえでいうことと、こまっている1年生にはやさしくおしえてあげることです。こまっている人にやさしくできるおもいやりのある2年生になりたいと思います。



4年 松井さん

【題名】「一年をふり返って」

私は、算数の文章問題が苦手でした。それは、読むことがあまり好きではなかったからです。文章問題を見るとため息をついたり、あきらめることが多かったのを覚えています。(これはだめだ)と思い、何とかしようと考えた末、私のおばあちゃんの言葉を思い出しました。それは「努力は自分のためになる」です。

私は、その言葉を信じ、4年生のころよりもたくさんの本を図書館で借り、10さつあった本を1日で全て読み、「もう読んだの?」とおばあちゃんにおどろかれたこともあります。そして、自学は、毎日コツコツ、少しずつ算数の予習、確かめ問題、プラスワンなどを学習しました。読書をしたり、問題を解いたりするのをくり返すうちに自然と算数を解くのがとても楽しく、気づいたら止まらなくなっていました。その努力のおかげで算数の文章問題はすらすら解けるようになってきました。今、改めて思うと、何がそんなにむずかしかったのだろうと思う時もあります。問題を解けたときの喜びとうれしさを味わうこともできました。

自学ノートに先生がコメントを書いてくれたのも、シールをはってくれたのもはげみになりました。

4月には最高学年になります。5年生の時より、むずかしい事もたくさんでてくるとは思います。毎日コツコツと努力し、いろいろな事に挑戦していきたいと思っています。



## 表彰を行いました おめでとうございます

※卒業生の會澤さん、飯嶋さんも知事賞を受賞しました。賞状は後日、お渡しいたします。



水戸市少年柔道大会1年生  
の部第3位 1年 照井さん

みんなにすすめたい一冊の本推進事業  
県知事賞 5年 中村さん 鈴木さん

令和4年度修了式が  
終わりました。1年間、  
学校へのご理解とご協  
力ありがとうございました。  
次年度もどうぞ  
よろしくお願いいたします。